

日本・リトアニア共和国友好100周年記念行事における
林大臣ビデオメッセージ（仮訳）

御列席の皆様、

東京から謹んで御挨拶を申し上げます。この度は日本とリトアニアの友好100周年を祝うことができ、大変うれしく思います。また、リトアニア国立図書館が本行事を主催し、今日までの両国の長年にわたる友好関係を記念する素晴らしい展覧会を開催してくださり、日頃からリトアニアにおける日本文化の普及に献身的に取り組んでくださっていることに心から感謝申し上げます。

先月、シモニーテ首相が訪日され、岸田総理大臣と首脳会談を行いました。この首脳会談を契機として、日本とリトアニアの二国間関係は戦略的パートナーシップに格上げされました。

欧州の安全保障とインド太平洋地域の安全保障は不可分であることから、私たちは決意を持って、政治的対話を一層強化するとともに、さまざまな分野における経済関係を促進していきます。

政治・経済協力に加え、日本とリトアニアが人的交流を促進し、相互理解を深めていくことの重要性を強調したいと思います。何よりも、「命のビザ」で知られる杉原千畝氏のレガシーを次世代に継承していくという我々の意志を強調してまいります。このレガシーは、日本とリトアニアの歴史的な絆の象徴です。

歴史的な岐路に立つ今、日本とリトアニアを始めとする同志国の結束は、これまで以上に重要になっています。両国が、国際社会の直面する課題に共に取り組む中で、私たちの友情が一層進展することを心から願っています。

ご清聴ありがとうございました。